

会よりのお知らせ

○平成7年度光学論文賞受賞候補者の募集

応用物理学会では光学の分野における優秀論文の著者に対し、下記のごとく光学論文賞を贈ることにしています。光学論文賞規定については、「光学」第24巻第6号366頁をご覧ください。平成7年からの光学論文賞規定の改訂により、光学論文賞は公募に応じた自薦、他薦の候補者から選考されます。

記

受賞対象者：原則として表彰の年に満40歳未満の日本光学会会員あるいは応用物理学会会員。

提出書類：候補者の氏名、会員番号、生年月日、満年齢（公募締切日における）、勤務先、勤務先所在地、自宅住所、連絡先、推薦理由（自薦他薦を問わず、論文の特徴、優れた点等を400字程度でわかりやすく記す）、候補論文別刷2部（コピー可、関連論文があれば2編以内でそれらの別刷またはコピー各2部を添付）、他薦の場合は推薦者の氏名、勤務先、勤務先所在地、連絡先。

書類提出期限：平成7年10月31日（火）必着

提出先：日本光学会庶務幹事 水谷英夫

〒140 東京都品川区西大井1-6-3

(株)ニコン光学本部第二光学部第四光学課

電話 03-3773-6024 Fax 03-3773-9079

結果は「光学」第25巻第2号において発表されます。

なお、前号の同記事で平成6年度光学論文賞とありますのは正しくは平成7年度光学論文賞でした。訂正してお詫びいたします。

○平成7年度日本光学会奨励賞および授賞式

本年度の日本光学会奨励賞は津村徳道氏（大阪大学工学部）ならびに永岡利之氏（オリンパス光学工業）が受賞されることになりました。授賞対象論文は次のとおりです。

津村徳道氏：

(1) “並列分散処理による能動的画像認識モデル：顔の認識”，光学，23（1994）750-757.

(2) “Artificial neural network that can say ‘unknown,’” Opt. Rev., 1（1994）41-43.

永岡利之氏：

(1) “Design, fabrication and evaluation of a photo-

graphic objective that uses a radial GRIN lens,” Opt. Rev., 1（1994）262-265.

なお授賞式は下記のとおり光学連合シンポジウム東京'95（JAPAN OPTICS '95）にて行われます。

日 時：平成7年9月21日（木）13：10～13：30

場 所：日本女子大学 A 会場（東京，文京区）

○平成7年度第1回常任幹事会

平成7年7月7日（金）に東京，一番町の日本写真機光学機器検査協会会議室において開催され、庶務、会計、「光学」および「OPTICAL REVIEW」の編集、日本光学会奨励賞選考経過、光学連合シンポジウム東京'95等の講演会の準備状況、冬期講習会企画、平成7年度予算などについて報告と審議が行われました。

○平成7年度第2回編集委員会

平成7年7月11日（火）に東京，本郷の山上会館（東京大学）において開催され、論文投稿・審査状況の報告、「光学」第25巻第3号までの企画と編集状況についての報告と審議が行われました。

○光学連合シンポジウム東京'95のお知らせ

1995年9月20日（水）～22日（金）に東京，文京区の日本女子大学で開催されます。プログラム等の詳細は「光学」第24巻第8号巻頭綴り込みの案内をご覧ください。

○光学名古屋講演会のお知らせ

日 時：1995年11月1日（水）13：30～17：30

場 所：豊田中央研究所アクタスCホール（〒480-11 愛知県愛知郡長久手町大字長湫字横道41-1 電話0561-62-6111）名古屋駅より地下鉄東山線「藤ヶ丘」行終点（30分）下車→名鉄バス「長久手車庫」行終点（15分）下車徒歩1分、藤ヶ丘発長久手車庫行きバス 12：02，12：12，12：35，12：51，13：02

演 題：

- 1) 光産業の動向と将来 東洋大 森川滝太郎
- 2) 高輝度青色発光ダイオードとその応用 豊田合成 小池正好
- 3) 自然エネルギー利用のための光技術

名古屋工業技術研 吉村和記

参加費：無料（資料は当日実費頒布）

見学会・懇親会：講演終了後見学会と懇親会（4,000円）を予定しています。

参加申込：氏名、所属、見学会・懇親会参加の有無、

電話, Fax, e-mailを明記の上, 下記へe-mailまたはFaxで10月16日(月)までにお申込みください。
 問合せ・申込先: (株)豊田中央研究所システム2部
 松田守弘
 〒480-11 愛知県愛知郡長久手町大字長湫字横道
 電話 0561-62-6111 (e 3741) Fax 0561-63-5743
 e-mail: matsuda@optics.tytlabs.co.jp
 名古屋市工業研究所電子部 服部 肇
 〒456 名古屋市熱田区六番3-4-41
 電話 052-654-9941 Fax 052-652-6776

○カラーフォーラム JAPAN '95 のお知らせ

1995年10月24日(火)~26日(木)に東京, 西新宿の工学院大学ホールにおいて開催されます。第1日目は画質評価やCRTモニターに関連する色彩技術についてのチュートリアル講演, 第2日目はパネルディスカッション「カラーマネージメント Part 2」, 特別講演「マルチメディアと色彩科学」および一般講演, そして第3日目は招待講演と一般講演が予定されています。詳細は第24巻第5号巻末綴込みの案内をご覧ください。

○第26回画像工学コンファレンスのお知らせ

1995年12月6日(水)~8日(金)に東京, 芝公園のABC会館ホールにおいて第26回画像工学コンファレンスが開催されます。詳細は第24巻第5号巻末綴込みの案内をご覧ください。

○光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

●光コンピューティング・フォトリックスイッチング 関連合同研究会

日時: 1995年10月2日(月) 11:00~17:30
 場所: 仙台国際センター中会議室「白櫃1」(〒980 仙台市青葉区青葉山 電話 022-266-2211) 仙台駅バス10分, 西口バスプール9番乗場, 「W 8-3 青葉台」「W 8-2 宮教大」「W 8-4 成田山」行きで「博物館・国際センター前」下車

演題:

- 1) Introductory talk 東大 神谷武志
- 2) 光インタコネクションと並列処理システム 東北大 小柳光正
- 3) 光フラクタル合成器とその応用 大阪大 谷田 純
- 4) 光スイッチングシステムの研究動向—光 ATM, 光 XC, 光アクセス網, 夢と希望と現実と—

沖電気 中平佳裕

- 5) 光技術のマイクロ波信号処理への応用 NTT 小川博世
 - 6) 光カオスとその応用 ATR P. Davis
 - 7) 光アレイモジュール 富士通研 三浦和則
 - 8) 光演算による物体認識 東工大 大山永昭
 - 9) Concluding remarks 大阪大 池田博昌
- 終了後懇親会があります。

参加費: 一般4,000円, 学生1,000円(資料代, 懇親会費を含む) 当日ご持参ください。

参加申込: 不要(直接会場にお越しください)

問合せ先: NTTネットワークサービスシステム研究所
 松永 亨
 〒180 東京都武蔵野市緑町3-9-11
 電話 0422-59-3004 Fax 0422-59-2473
 e-mail: matunaga@csl.ntt.jp

○光設計研究グループよりのお知らせ

●光設計研究グループ第7回研究会

日時: 1995年10月6日(金) 13:00~17:30
 場所: 学習院大学, 百周年記念会館三階小講堂(〒171 東京都豊島区1-5-1) JR山の手線目白駅下車徒歩2分

テーマ: 「光ディスクの最前線」

演題:

- 1) 光ディスクの研究開発動向 東芝 菅谷寿鴻
- 2) 光メモリー用短波長光源 ソニー 江口直哉
- 3) 超小型光磁気用集積光ヘッド

九州松下電器 堀之内昇吾

- 4) 高密度マスタリング技術 日本電気 勝田伸一
- 5) 光ディスクの回折光解析 東芝 本宮佳典

終了後懇親会

定員: 150名

参加費: 研究グループ会員2,000円(学生会員無料), 非会員8,000円(学生2,000円)

参加申込方法: Faxまたは葉書にてお申込みください。

申込・問合せ先: (株)東芝研究開発センター情報通信システム研究所研究第四担当 村上照夫
 〒210 神奈川県川崎市幸区小向東芝町1
 電話 044-549-2287 Fax 044-520-1841

○日本光学会共催・協賛講演会のお知らせ

●JOEM 技術講座

期日: 1995年10月4日(水)から計9日間

場 所： 機械振興会館会議室（〒105 東京都港区芝公園 3-5-8）

主 催： 日本オプトメカトロニクス協会

内 容： 「収差論」

「偏心の存在する光学系の 3 次の収差論」

（講師 松居吉哉）

定 員： 26 名

●技術部会シンポジウム「非球面ガラスモールドと超精密研磨技術」

期 日： 1995 年 10 月 18 日(水)

場 所： 機械振興会館地下3階研修1号室（〒105 東京都港区芝公園 3-5-8）

主 催： 日本オプトメカトロニクス協会

内 容：

- 1) 最近の超精密研磨法 埼玉大 河西敏雄
- 2) 非球面光学素子のスモールツール研磨
ニコン 野村和司
- 3) 非軸対称非球面光学素子の超平滑研磨
キャノン 安藤 学
- 4) 非球面ガラス成形レンズの加工と評価
オリンパス 北原良一
- 5) ガラスレンズ用各種金属型材料
東芝タンガロイ 大下知之

参加費： 一般 25,000 円，正会員 15,000 円，協賛・賛助各会員 19,000 円，学生 4,000 円（消費税込，テキスト代含む）

●JOEM 技術講座「光機器の光学 II」

期 日： 1995 年 11 月 9 日(木)から計 5 日間

場 所： 機械振興会館会議室（〒105 東京都港区芝公園 3-5-8）

主 催： 日本オプトメカトロニクス協会

内 容： 「光機器の光学 II」（講師 早水良定）

定 員： 26 名

以上 3 つの会合の問合せ先は下記のとおりです。

問合せ先：（社）日本オプトメカトロニクス協会

〒105 東京都港区芝公園 3-5-22 機械振興会館別

館 4 階

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

●MOC '95

期 日： 1995 年 10 月 18 日(水)～20 日(金)

場 所： 広島国際会議場（広島市中区中島町 1-5 平和記念公園内）JR 広島駅前バス乗り場 A-3 ホームから広島バス 24 号線吉島営業所または、吉島病院行、平和記念公園前下車

内 容： 本号巻末綴込みのプログラム参照

ポストデッドライン論文締切： 10 月 18 日午前 10 時

参加費： (9 月 30 日以前) (10 月 1 日以後)

一 般 35,000 円 38,000 円

学 生 7,000 円 8,000 円

レセプション代 5,000 円 6,000 円

問合せ先： 学会センター関西 MOC '95 事務局

〒565 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2 千里 LC

ビル 14 F

電話 06-873-2301 Fax 06-873-2300

●第 16 回光波センシング技術研究会

期 日： 1995 年 12 月 5 日(火)～6 日(水)

場 所： 栄ガスホール（名古屋市）

主 催： 応用物理学会光波センシング技術研究会

テーマ： 光波センシング画像技術

内 容： 光センサの基礎，材料・デバイス，光画像計測，画像ディスプレイ，画像計測技術の生体・産業応用など

申込締切： 1995 年 9 月 20 日(水)必着 (Fax 可)

原稿締切： 1995 年 11 月 6 日(月)必着 カメラレディ

原稿 A 4 判 8 頁以内

参加費： 11,000 円，学生 3,000 円

申込・問合せ先： 光波センシング技術研究会事務局（福井）

東京都世田谷区北沢 4-16-27 桜ハイツ 101

CFBC 気付

電話・Fax 03-3466-1899